



平戸の新星 第47回 舞台を揺らす 力強い鼓動の響き

田平町民センターに響く迫力ある和太鼓。その中心で活躍するのが、たばら青嵐太鼓のキャプテン加福聡汰さんです。

担当し、テンポの速い締め太鼓をミスなく叩けた時に大きな達成感を感じるそうです。

たばら青嵐太鼓は小学生から高校生を対象とした和太鼓のチームですが、現在は平戸市内外の小学生28人が所属しています。福岡県や熊本県チームとの合宿も行われるなど、交流も盛んです。

平戸市内のイベントにも多数出演し、会場を盛り上げているたばら青嵐太鼓の皆さん。こうした活動の成果もあり、昨年、高校生も参加する日本太鼓ジュニアコンクール長崎県大会で5位入賞という輝かしい成績を収め九州大会に出場。今年は長崎県大会で優勝し、九州大会へ進みたいと意気込んでいます。



生月小学校
6年
かふく そうた
加福 聡汰 さん
(生月町)

好き嫌いがはっきりした性格と言われます。好きな教科は音楽。苦手な漢字も頑張っています。

また、加福さんは6歳から剣道も習っています。4月の長崎県大会では、団体戦で優勝し、7月に全国大会にも出場しました。

和太鼓と剣道の両方で輝く加福さん。これからのさらなる活躍が楽しみです。

『感謝を忘れず、チームを引っ張って！』

和太鼓と剣道の両方でチームに迷惑をかけることもあります。先生・スタッフ・仲間のおかげで好きなことに打ち込めています。これからも感謝を忘れず頑張ります！

かふく ひろみ
母 加福 裕美 さん

鄭成功を照らす鮮やかなランタン



7月4日～26日に鄭成功ランタンナイトが開催され、初日の4日に点灯式が行われました。会場では、愛の園保育所園児のちびっこソーラン節や中野小学校児童の合唱が披露されました。

点灯式では、平戸観光応援アンバサダーでサムソンホテルの村山社長がスイッチャーを務め、点灯の合図とともにランタンが灯ると、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。

会場は、日本と東アジアの七夕をモチーフとした「竹」「星」「愛」をテーマに彩られ、幻想的な光景が広がりました。

また、ワークショップとして七夕短冊づくりが行われ、参加者は願いを込めて短冊を竹に飾りました。川内かまぼこの振る舞いもあり、訪れた皆さんが夏の夜のひとときを楽しみました。

1_ランタンが点灯された瞬間／2_短冊をかける子どもたち／3_川内かまぼこの振る舞い

人口の動き		()は、前月との比較 令和8年7月1日現在	
■総人口	26,764人(-16人)	■平戸地区	15,301人(+3人)
■男 性	12,825人(-1人)	北部地区	9,227人(+11人)
■女 性	13,939人(-15人)	中部地区	2,894人(-5人)
■世帯数	13,396戸(+1戸)	南部地区	3,180人(-3人)
問 市民課戸籍住民班 ☎22-9123		■生月地区	4,257人(-6人)
		■田平地区	6,395人(-9人)
		■大島地区	811人(-4人)

P 2	目次・鄭成功を照らす鮮やかなランタン・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	平戸の新星
P 4～7	特集 まちに広がる、おもてなしの輪
P 8～9	特集 暮らしを支える水道事業
P 10～11	特集 考えよう、「住まいの未来」
P 12	消費生活センター・国際交流員の日記
P 13	平戸観光応援アンバサダー・平戸市防災だより
P 14	そうだ図書館へ行こう
P 15	まち協トピックス、平戸学講座
P 16	-地域でいきいき-通いの場・オレンジカフェ日程表
P 17	健康づくり応援コーナー
P 18～22	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 23	平戸から未来へつなぐ友好と交流
P 24～25	まちのできごと
P 26	うぶ声&おくやみ・TownTopic
P 27	ハッピーバースデー
P 28	カレンダー

交通事故件数 令和8年6月末現在	火災救急件数 令和8年6月末現在
■件 数 13件(13件)	■火災 13件(12件)
■死 者 0人(0人)	■救急 831件(892件)
■負傷者 17人(16人)	
※()内は昨年同期	※()内は昨年同期
問 総務課危機管理班 ☎22-9101	問 消防本部予防課 ☎22-3167